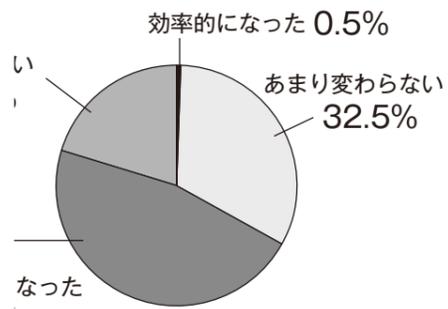
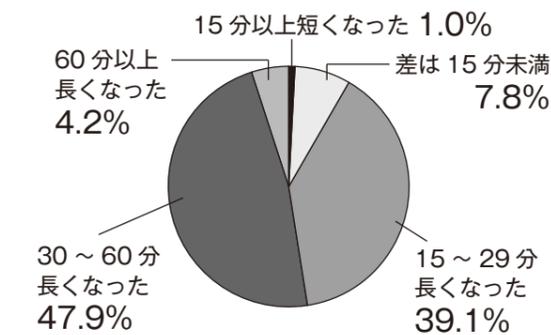


# 効率な咲洲庁舎から全面撤退を

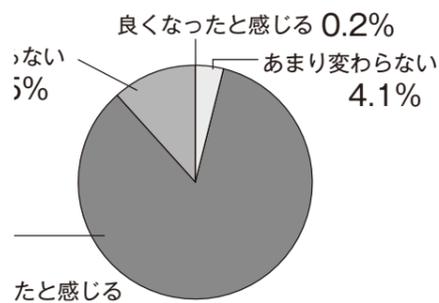
3局が咲洲庁舎へ移転したことによって、あなたの現在の業務に支障が生じたか



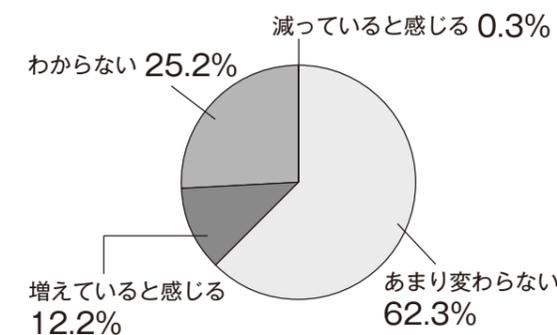
あなたの自宅から咲洲庁舎へ通勤(出張)する場合、大手前庁舎と比べてどのくらい時間がかかりますか



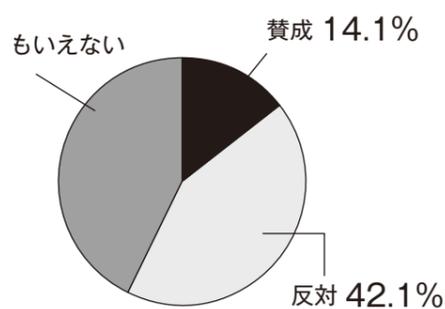
利便性についてどう感じますか



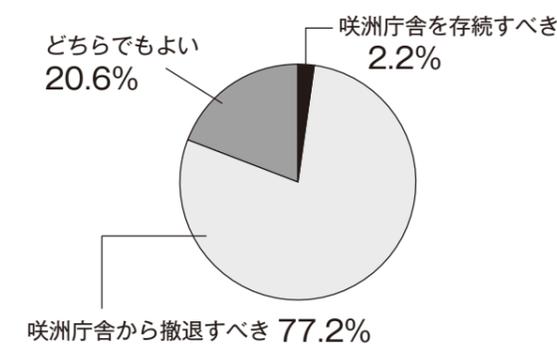
一部の部局が咲洲庁舎へ移転したことにより、あなたの時間外勤務が増えていると感じますか



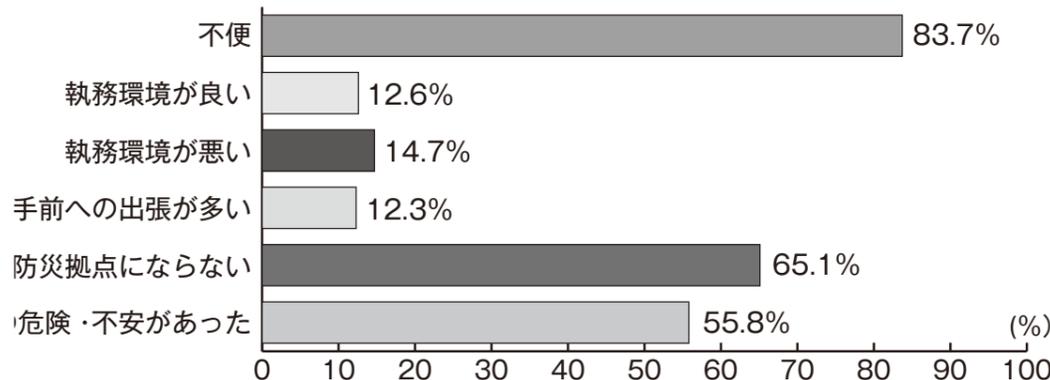
民間企業に売却し、リース契約用することをどう思いますか



咲洲庁舎から撤退すべきだと思いますか



咲洲庁舎に勤務(出張等を含む)して感じたことをすべて選んでください



### 咲洲庁舎移転、咲洲庁舎の整備・維持管理に要した費用

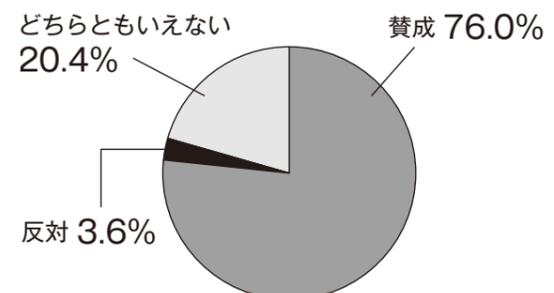
- ◆ビル購入から26年度までの5年間の合計  
購入費85億円+改修費など約43億円+維持管理費約58億円=総支出額約186億円
- ◆民間テナントからの収入約52億円
- ◆実質負担額 約134億円

### 大手前と咲洲を移動する職員の数

- ◆地下鉄による職員の庁舎間移動が延べ約2万2千人(平成26年度実績)
- ◆シャトルバスによるものが延べ約1万3千人  
※所要時間はいずれも片道約40分

(2015年10月 府議会答弁より)

咲洲庁舎から全面撤退し、大手前に集約庁舎を建設することをどう思いますか



大阪府は2010年に咲洲庁舎を約85億円で購入し、2010年末以降、一部の部局が移転しました。府職労は、咲洲庁舎の購入・移転には一貫して反対し、大手前の本庁舎の耐震整備と集約庁舎の建設を求めています。9月議会でも「咲洲に庁舎があることで、果たして活性化につながっているのか疑問」との意見も出されています。

府職労は、庁舎移転から5年が経過するもと、あらためて実態を明らかにするため、「咲洲庁舎に関する職員アンケート」を実施しました。

アンケート結果では、「時間外勤務が増えている」「咲洲庁舎への通勤(出張)時間が大手前と比べて30分以上長くなった」が52.1%となり、47.6%が「業務が非効率になった」と答えています。さらに「業務が非効率になった」と答えているのは83.2%が「悪くなったと感じる」と答え、大半の職員が職員だけでなく、府民にとって不便になったと感じています。

また、府民の利便性について「咲洲庁舎に勤務(出張)は、不便」が83.7%、「防災拠点にならない」が65.1%、府民にとって不便になったと感じています。

また、咲洲庁舎から撤退については、77.2%が「撤退すべき」と答え、咲洲庁舎を民間企業に売却し、リース契約を結ぶリースバック方式については、反対が42.1%で賛成を大きく上回っています。一方で、咲洲庁舎から全面撤退し、大手前に集約庁舎を建設することについては、76.0%が賛成と答え、反対はわずか3.6%でした。

咲洲庁舎に勤務(出張)して感じたことについては、「不便」が83.7%、「危険・不安があった」が55.8%、「防災拠点にならない」が65.1%と、府民の多くが咲洲庁舎に勤務(出張)して感じたことをすべて選んでください。

また、咲洲庁舎から撤退し、大手前に集約庁舎を建設することをどう思いますかという質問には、76.0%が賛成と答え、反対は3.6%、どちらともいえないは20.4%と、府民の多くが咲洲庁舎から撤退し、大手前に集約庁舎を建設することを賛成と答えています。

このアンケート結果から明らかになったように、咲洲庁舎への移転は職員にとっても府民にとっても何のメリットもありません。効果的な業務運営をするためにも、府民の利便性の向上のためにも、そして、大規模地震や津波のときに、府民のいのちを守る役割を發揮するために、咲洲庁舎から全面撤退し、大手前に集約庁舎をつくるなど、「二重庁舎」を解消することが求められています。

# 防災拠点にならず非

## 咲洲庁舎に関する職員アンケート

アンケート実施期間 8月26日～9月30日  
回収数 1062名分

### 自由記述で出された意見(抜粋)

一部の部局より、あな  
ていいますか

わからない  
19.4%

非効率になっ  
47.6%

府民の利便

わからない  
12.5%

悪くなったと  
83.2%

咲洲庁舎を  
で庁舎利用

どちらともい  
43.8%

咲洲

大手前  
防災  
地震の危険

「通勤時間が長くなった」「仕事もはかばかしくなりました」

昼食をするところが少ない。／咲洲庁舎撤退すべき。交通費もばかにならない。／シャトルバスの便数を増やしていただきたい。

／咲洲庁舎周辺ではめまいを感じます。／全館空調で窓も開けられず、空気がよどんでいると感じる。健康上問題があると思う。／家事・育児には本当に支障があると思います。／大手前勤務に比べ通勤手当・出張旅費などの支出が増えている。大手前に比べ往復1時間通勤時間が増え、身体的・精神的負担が大きい。家事の両立に支障をきたしている。／大手前の集約庁舎は場所がない。現在の大手前の職場環境も悪い。その問題を解決できれば大手前がよい。／建物がゆれており、仕事中に気分が悪くなることがある。／研修会場が咲洲のことが増え、高い所が苦手な私は大変苦痛。エレベーターに乗るのも気持ち悪いし、トイレも怖い。／強風の時ゆれが大きくなり、とても不安に感じた。／研修等が咲洲であるため、保育所のお迎えが間に合わないことがある。交通の便が不便なため出張時間が長くなる。／通勤時間が2時間かかるようにな

費も通勤手当ももったいない。／コストと時間が増大した。／本庁への出張より、事業所立ち入りや民間企業、市町村役場、大学等訪問の1日当たりに行ける件数が減ったことが不便。朝と昼休みのエレベーター渋滞を何とかしてほしい。／咲洲から議会対応のため

に大手前に頻繁に行くのが苦痛だった。／議会の時など大手前の往復1時間半は取られることで、業務遂行に多大な悪影響がある。／民間でも本社部門の位置を統合し、効率化を図っているのに大阪府は離れたところに第2庁舎を設けている。職員の往来に時間を要している。時間に対するコスト意識が欠落している。／出張(市町村など)に時間がかかりすぎる。／議会対応等で咲洲と大手前間を行き来する場合も多々あり、その間ほかの業務が滞る。エレベーターを乗り継ぐ必要があり不便だった。

／大手前には府警本部、国の合同庁舎があり、大阪市の役所も近い。府政の円滑な遂行のため、大手前に集約していただくとありがたいです。／他課との連携をするのに、物理的な近さはやはり強み。咲洲庁舎は一刻も早くなくしてほしい。／議会対応等で上司が大手前待機しなければならぬ時期に、上司が咲洲にいないため決裁が滞る。年度末の繁忙期であるにも関わら

ず、上司に処理の細かい相談ができず、意思疎通が難しい。／パソコン操作研修ですら、わざわざ咲洲庁舎へ出向が必要があるので非常に足が重い。栃木県庁みにたいに既存庁舎を残しながら、立替えた自治体もある。参考にするべき。

「お金も時間もかかる」府民の利便性も悪化

府民から咲洲へ申請に行くのが不便だと声を聞き、／庁舎移転時に入居していた民間テナントもみるみる撤退し、今では廃墟のようになっている。不安しか感じない。大阪の衰退をみているようで気持ち悪い。／咲洲庁舎を購入したことは、利便性、防災の観点から失敗だった。府に負の遺産をもたらした。／大地震への不安が大き

い。退勤後どこかに寄る際、不便になった。病院などに間に合わない。店舗が次々撤退しており、ランチの選択肢が減っている。当初目的の府市連携は咲洲移転で進んでいるように思わない。ビジネス交流の拠点がキタに集中している中、衰退する街に拠点を置くデメリットを感じる。／交通不便なため、事業者府民が来庁しにくい。職員も通いにくい。／窓口に来る業者から「遠い、不便」という意見をよく言われる。知事になり代わって「迷惑をお

かけしております。ご不便をおかけして申し訳ありません」と頭を下げて謝っているが、いつまで担当者こんなことをさせるのか。大手前に戻せ。／咲洲に移転してもATC・WTCの店舗等がどんどんなくなっている。／地下鉄の終点到庁舎があることでアクセスが悪化する。大手前であれば、来庁手段が多く、府民の負担も少ない。通勤時間の口は、年間を通して見るものすごく大きい。何十ヶ月分にもなる。／誤って大手前庁舎に来られる府民の方がたくさんおられ、咲洲庁舎を案内するが、非常に気の毒。庁舎は大手前に集約すべき。／来庁者から来課するのにお金も時間もかかるのでよく叱られる。出張先は大阪市内が多く、多くの場合不便であった。

「お金も時間もかかる」府民の利便性も悪化

府民から咲洲へ申請に行くのが不便だと声を聞き、／庁舎移転時に入居していた民間テナントもみるみる撤退し、今では廃墟のようになっている。不安しか感じない。大阪の衰退をみているようで気持ち悪い。／咲洲庁舎を購入したことは、利便性、防災の観点から失敗だった。府に負の遺産をもたらした。／大地震への不安が大き

い。退勤後どこかに寄る際、不便になった。病院などに間に合わない。店舗が次々撤退しており、ランチの選択肢が減っている。当初目的の府市連携は咲洲移転で進んでいるように思わない。ビジネス交流の拠点がキタに集中している中、衰退する街に拠点を置くデメリットを感じる。／交通不便なため、事業者府民が来庁しにくい。職員も通いにくい。／窓口に来る業者から「遠い、不便」という意見をよく言われる。知事になり代わって「迷惑をお

かけしております。ご不便をおかけして申し訳ありません」と頭を下げて謝っているが、いつまで担当者こんなことをさせるのか。大手前に戻せ。／咲洲に移転してもATC・WTCの店舗等がどんどんなくなっている。／地下鉄の終点到庁舎があることでアクセスが悪化する。大手前であれば、来庁手段が多く、府民の負担も少ない。通勤時間の口は、年間を通して見るものすごく大きい。何十ヶ月分にもなる。／誤って大手前庁舎に来られる府民の方がたくさんおられ、咲洲庁舎を案内するが、非常に気の毒。庁舎は大手前に集約すべき。／来庁者から来課するのにお金も時間もかかるのでよく叱られる。出張先は大阪市内が多く、多くの場合不便であった。

かけしております。ご不便をおかけして申し訳ありません」と頭を下げて謝っているが、いつまで担当者こんなことをさせるのか。大手前に戻せ。／咲洲に移転してもATC・WTCの店舗等がどんどんなくなっている。／地下鉄の終点到庁舎があることでアクセスが悪化する。大手前であれば、来庁手段が多く、府民の負担も少ない。通勤時間の口は、年間を通して見るものすごく大きい。何十ヶ月分にもなる。／誤って大手前庁舎に来られる府民の方がたくさんおられ、咲洲庁舎を案内するが、非常に気の毒。庁舎は大手前に集約すべき。／来庁者から来課するのにお金も時間もかかるのでよく叱られる。出張先は大阪市内が多く、多くの場合不便であった。

防災拠点にならず府民のいのちが守れない

毎日「南海トラフ地震が起りませんように」と祈りながら通っていました。そんな危険な場所は勤務地としてふさわしくありません。／「大地震が起れば液状化現象により庁舎は防災拠点どころか孤立する」と言う学者もいる中で咲洲を庁舎として使用することは絶対反対。／東日本大震災のときは怖かったです(たまたま出張でいました)。エレベーターがゆれ

ながら上がったりにまわりましたし、外壁がバラバラ落ちていました。撤退してほしいです。／自分に直接関係のある部署が移ってしまつと業務に支障が出るし時間外も増えると思います。咲洲庁舎は不便だし、地震等で被害をうける可能性があり、防災拠点にはならないし、何かあったら、殉職者が多数出るのでは？と危惧します。職員や府民を守るためにも全面撤退をすべきと考えます。／3年間勤務しました。驚いたことに震度1の地震でエレベーターが止まり、階段で22階から降りた(登ってきた人もいた)。議会の時期は大手前にわざわざ往復1時間以上かけて行く必要がある、本当に時間のムダだっ

た。台風の水防の時風で庁舎が微妙に揺れて怖かったです。府民の安全を守る庁舎が津波や震災ですぐに倒壊する可能性が高い。統率が取りにくいので元に戻すべき。／安全面が担保されていない庁舎に職員を配置することは、公務員の職務

の特性を鑑みても組織に対して大きなリスクであると考えます。／もともと、もっと熟慮すべき事柄であったが、今となっては、今までの投資額も考慮し、ただ撤退では済まない気がするので、前向きな工夫が必要。

**府職労 定例法律相談のご案内**

顧問弁護士 **城塚健之** 先生

11月10日(火) 午後2時～4時

府職労では、毎年6回、顧問弁護士による定例無料法律相談を実施しています。毎年1・3・5・7・9・11月の第2火曜日を予定しています。1回、1人30分、4名をメドとしています。

●相談の申し込みは、11月9日(月)午前中までに電話(06-6941-3079)で府職労本部福祉法制部まで申し込んで下さい。

\*なお当日は、相談時間の10分前には、府職労本部書記局までお越しください。

### 新執行部よりおこし

組合員の皆さん、本部長役員選挙におきまして、ご信託をいただきありがとうございます。この間、「職場から仕事を直す運動」での自治体研究会や住民懇談会など住民共同の取り組みをはじめ、はたらくルールの確立をめざす継続的な運動によって、住民団体や民間労組からの期待と信頼関係を築き上げています。また、維新政治による地方自治破壊、公務員ハッセングにに対し、職場の団結で真面目に働き、異常な長時間労働の解消や相対評価の中止は圧倒的職員の声です。

そうした切実な職場の声をくみ取って、働きやすい職場環境と労働条件の改善めざし、みんな力でとりくむことが労働組合の重要な役割です。

府職労は、1946年に組合を結成し、来年4月6日で70周年を迎えます。今回新たなメンバーが加わり、本部役員は平均年齢45歳と若い執行部を確立することができました。府職労運動のさらなる前進に向けて、組合員・職員の先頭に立ち、がんばります。引き続き、組合活動への協力をお願いします。

執行委員長 有田 洋明